

浮魚情報 (第4報)

平成29年8月8日

宮城県水産技術総合センター環境資源部

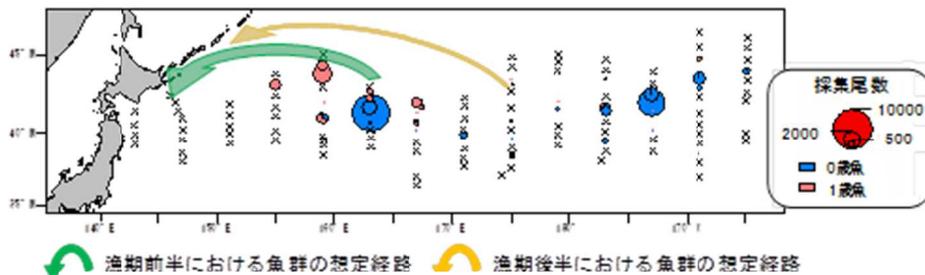
Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

1. 平成29年度 サンマ長期漁海況予報 (道東～常磐海域)

平成29年8月4日付けで、「平成29年度サンマ長期漁海況予報(道東～常磐海域)」が水産庁から発表されました。本予報は、国立研究開発法人水産教育・研究機構東北区水産研究所が取りまとめを行い、北海道～千葉県までの各水産試験研究機関等とともに内容を検討し、サンマの長期漁海況予測を行ったものです。予報内容は以下のとおりです。

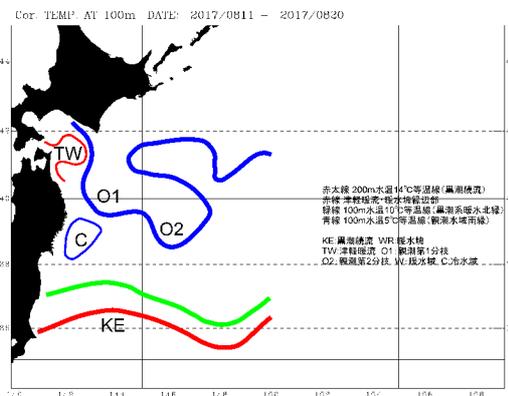
〈今後の見通し (漁況：平成29年8～12月，海況：平成29年8～9月) のポイント〉

- 漁況：**
- ・漁期全体の来遊量は昨年を下回る。
 - ・漁期前半 (8月～10月上旬) の来遊量は前年を上回るものの，漁期後半 (10月中旬～12月) は前年を下回り，漁模様は低調に推移する。
 - ・前年よりも沿岸寄りに漁場が形成される。三陸海域への魚群の南下時期は前年よりも早く，10月上旬となる。
 - ・漁期前半は1歳魚の割合 (28cm以上) が高いが，漁期後半は1歳魚の割合が低くなる。漁期全体としては1歳魚の割合は前年よりも低い。



2017年6月～7月に行われた漁期前調査で採集されたサンマの採集

海況：・親潮第1分枝の南限はかなり南偏で推移すると予測されていることから，今期は道東～三陸海域への魚群の来遊を阻む状況にはない。



8月中旬予測水温分布

□漁況の詳細は、水産庁ホームページ (<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/170804.html>)，海況の詳細は、国立研究開発法人水産教育・研究機構ホームページ (<http://abchan.fra.go.jp/gk29/20170728.pdf>) に掲載されています。